One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2016/09/30 号(As of 2016/09/29)

-,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			,	00 0 (7.0	<u> </u>	
【昨日の市況概	要】	-			公示仲值	101.19
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	100.96	1.1224	113.31	0.9709	1.3039	0.7694
SYD-NY High	101.84	1.1250	114.18	0.9722	1.3059	0.7711
SYD-NY Low	100.65	1.1197	112.90	0.9640	1.2955	0.7624
NY 5:00 PM	101.04	1.1224	113.43	0.9662	1.2965	0.7636
USD/JPY Volati	lity 1M ATM (NY	' Close LvI)	10.725/11.215	<i>∆ 25RR</i>	1.088	Yen Call Over
NY DOW	18,143.45	▲ 195.79	債券市場	日本2年債	-0.2850	0.8bp
NASDAQ	5,269.15	▲ 49.39		日本10年債	-0.0800	1.0bp
S&P	2,151.13	▲ 20.24		米国2年債	0.7342	▲2.2bp
日経平均	16,693.71	228.31		米国5年債	1.1169	▲ 1.8bp
TOPIX	1,343.25	12.48		米国10年債	1.5599	▲ 1.2bp
シカゴ日経先物	16,560	▲ 30.00		独10年債	-0.1170	2.8bp
ロントンFT	6,919.42	70.04		英10年債	0.7220	4.3bp
DAX	10,405.54	▲32.80		豪10年債	1.9700	2.4bp
ハンセン指数	23,739.47	119.82	為替市況	USD/CNH	6.6711	▲ 0.0129
上海総合	2,998.48	10.63		ドルインデックス	95.50	0.07
USDJPY 3M Vol	12.14	0.09%	商品市況	CRB指数	185.828	▲0.08
USDJPY 6M Vol	11.61	0.12%		NY金	1,326.000	2.30
EURJPY 3M Vol	12.21	0.03%		WTI	47.830	0.78
EURJPY 6M Vol	12.15	0.06%		Dubai Spot	45.16	2.22

ドル円はオセアニア時間には安値100.65をつけたものの、徐々に買い戻される動きとなり、一時101.03まで上昇した後、100.96レベルで東京時間 オープ、海外時間の流れを引き継いで日経平均株価が高寄り後、上げ幅を拡大する中、ドル円は101円台に乗せて堅調に推移、前日海外時間にOPECが原油の減産合意に達したことがリスクセンチメトの改善に繋がり、相場をサポートした。ドル円は連日抑えられてきていた101.00を上抜けし、午後には高値101.91をつけた。結局、ドル円は101.71レベルにて海外に渡った。(東京15:30)

本日D・トン市場ドル円は下落した。101.71レベルでオープン。アンア時間にOPECの原油減産合意を背景に上昇したドル円相場は、D・トン時間に入り利益確定の売りと思われる動きが入り値を下げた。しかし、大きく動意で、ことはなく、101円台半ばを中心とした値動きで101.48レベルにてNYへ渡った。ボンド・ルは横ばい。1.3017レベルでオープン。英中央銀行が発表した8月の住宅ローン承認件数が6万0058件と2014年11月以来の低水準となったことを受けて1.2985まで下落。しかし、その後はボンジョン調整の動きがあり、結局1.3020レベルとロ・バン市場オープン時のレベルまで戻してNYへ渡った。(D・バントールフリー 00531 444 179 丸野)

トル円は101.48レベルでNYオーブン、朝方発表された米第2四半期GDP(前期比年率)の結果が予想を上回ったことを受けてトル買いが優勢となり、ル円は一時101.84まで上昇。しかし米10年債利回りが伸び悩んだことや、101円台後半では売り意欲も相応にあり101.50付近まで下落。 午後に入り、財務問題が懸念されている独大手銀行の一部顧客がデリルディブ取引の担保を減らしたとの報道を受けてリスク回避の円買いが優勢となり、ドル円は100.84まで下落。その後ドル円は101.20付近まで値を戻すが、堅調に寄り付いたジウ平均が金融セクターを中心に大幅下落したことも上値を抑える材料となり、結局101.04レベルで海外市場に渡った。一方ユーロ・ルは1.1224でNYオープン。米第2四半期GDPが予想を上回ったことを受けて安値の1.1197まで下落するが、この水準ではユーロ買い意改も高く1.1250まで反発。その後独大手銀行に関する報道を受けて1.125ょうど近辺まで下落。結局1.1224レベルとNYオープンと変わらない水準で海外市場へ渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずは銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なさるようにお願い申し上	ŀ
担当:大熊・坂本	:

Date	Time		Event		結果	予想
9月29日	08:50	B	対外/対内証券投資	-	_	-
	08:50	日	小売売上高(前月比)	8月	-1.1%	-0.6%
	09:00	*	ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	_	-	-
	15:35	日	黒田・日銀総裁 講演	-	_	_
	17:30	英	住宅ローン承認件数	8月	60.1K	60.2K
	21:00	独	CPI(前月比/前年比)•速報	9月	0.1%/0.7%	0.0%/0.6%
	21:20	*	ロックハート・アトランタ連銀総裁 講演	-	_	-
	21:30	*	GDP(前期比年率)/個人消費·3次速報	2Q	1.4%/4.3%	1.3%/4.4%
	21:30	*	新規失業保険申請件数	9/24	254K	260K
9月30日	03:00	*	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-	-
	05:00	*	イエレン・FRB議長 講演	-	_	-

【本日のアル】						
Date			Event		予想	前回
9月30日	08:30	B	全国CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	8月	-0.5%/-0.4%/0.2%	-0.4%/-0.5%/0.3%
	08:30	B	東京CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	9月	-0.5%/-0.4%/0.1%	-0.5%/-0.4%/0.1%
	10:45	中	財新 製造業PMI	9月	50.1	50.0
	15:00	独	小売売上高(前月比/前年比)	8月	-0.2%/1.8%	1.7%/-1.5%
	17:30	英	GDP(前期比/前年比)•確報	2Q	0.6%/2.2%	0.6%/2.2%
	18:00	欧	CPI/コアCPI(前年比)・速報	9月	0.4%/0.9%	0.2%/0.8%
	21:30	*	個人所得/個人支出	8月	0.2%/0.1%	0.4%/0.3%
	23:00	*	ミシガン大学消費者マインド(確報)	9月	90.0	89.8



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	100.60-101.60	1.1180-1.1300	113.00-114.20

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル円は軟調な値動きとなった。米第二四半期GDP確報値が市場予想を上回り、一時101.84円まで上昇した。しかし、独大手銀行の経営不安を背景にリスク回避志向が高まると円買いの流れになり、100.84円まで下落する展開となった。本日は底堅い値動きを予想する。半期末ということもあり、輸出企業によるドル売りが強まる場面も想定されるが、FRBによる12月の利上げ観測が根強いことから、ドル円の下値も限定的となるだろう。

